

令和6年6月10日

『おかえり「おかえりモネ」ファンの皆様』の実施について

本市が舞台の一つとなった、NHK連続テレビ小説「おかえりモネ」の放送から早3年経ちますが、「おかえりモネ」を通じて本市のファンになっていただいた皆様等に、「おかえりモネ」に登場したコンテンツ等を体験していただくイベントや、「おかえりモネ」の演出家をお招きし、登米市の魅力等をお話しいただく、ファン感謝祭を実施いたします。

記

1 秋の森 森林セラピー体験

日 時：令和6年9月14日（土） 8時30分～正午 予備日10月6日（日）

内 容：「おかえりモネ」に登場した森林セラピー体験

場 所：登米ふれあいの森（登米市登米町大字日根牛上羽沢 158-2）

定 員：20名（要申込み 令和6年7月29日8時30分から受付開始）

参加費：無料

<https://www.city.tome.miyagi.jp/machi/kanko/20240507moriws.html>

2 寺池園特別限定公開

日 時：令和6年9月14日（土） 10時30分～15時30分

内 容：「おかえりモネ」の中で、主人公の下宿先の設定だった個人所有地を、特別限定公開します。

場 所：寺池園（登米市登米町寺池上町 134-1）

入場料：無料

3 講演会『まちを演出する～「おかえりモネ」はなぜ登米市だったのか～』

日 時：令和6年9月15日（日） 15時～16時30分

場 所：長沼ボート場クラブハウス（登米市迫町北方字天形 114 番地 2）

講 師：NHKドラマ番組部 チーフ・ディレクター 梶原 登城氏

定 員：80名（要申込み、令和6年7月31日8時30分から受付開始）

参加費：無料

4 主催

登米市

【問い合わせ】

まちづくり推進部まちづくり推進課 課長 岩渕 治
TEL：0220-23-7331（ふるさと定住係専用番号）

おかえり 「 おかえりモネ 」 ファンの皆様

講演会

まちを演出する

～「おかえりモネ」はなぜ登米市だったのか～



「おかえりモネ」の放送から早3年。今もなお、多くの「おかえりモネ」ファンの方に本市を訪れていただいています。「おかえりモネ」を演出した梶原氏をお招きし、あらためて、「おかえりモネ」はなぜ登米市だったのか、演出家から見た登米市の魅力、撮影裏話等をお話しいたします。

令和6年 9 月 15 日【日】

時 間 15:00～16:30 (14:45受付開始)

対 象 者 どなたでもご参加いただけます (要申込)

参 加 費 無料

定 員 先着80名 (要事前申込 先着順)

会 場 長沼ボート場クラブハウス

登米市迫町北方字天形114番地2 駐車場あり

申 込 令和6年7月31日(水) 8時30分から、電話、メール、ファクシミリで受付いたします。メール、ファクシミリの場合、件名：おかえりモネ講演会、参加人数、参加される方全員の氏名(よみがな)及び年齢、代表者のご住所、電話番号、来場方法をご明記ください。

主催：登米市

講師



かじわら と き
梶原 登城 氏

NHKドラマ番組部
チーフ・ディレクター

福岡県出身。明治大学文学部卒業後、1996年NHKに入局。主な演出作品は大河ドラマ『龍馬伝』、連続テレビ小説『あまちゃん』『マッサン』、NHKスペシャル『未解決事件』など。第52回モンテカルロ国際テレビ祭において監督作『とんび』がゴールデニンフ賞(最優秀作品賞)を受賞。